

供給区域 北海道

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	2019	2019	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2019年度対 比 (気象 閏補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	4,381	-	4,231	4,190	4,180	4,180	4,190	4,190	4,190	4,190	4,200	4,200	4,200	-0.1
最大需要電力(送電端)冬季 MW	5,000	-	5,000	5,000	4,980	4,990	4,990	4,990	4,990	5,000	5,000	5,000	5,010	0.0
年負荷率 夏季 %	79.9%	-	82.6%	84.4%	84.4%	84.4%	84.3%	84.3%	84.4%	84.4%	84.3%	84.3%	84.4%	-
年負荷率 冬季 %	70.0%	-	69.9%	70.7%	70.8%	70.7%	70.8%	70.8%	70.8%	70.8%	70.7%	70.8%	70.7%	-
需要電力量合計(送電端) GWh	30,756	30,622	30,691	30,981	30,902	30,920	30,936	30,954	30,970	30,988	31,004	31,022	31,038	0.1
送配電損失率 %	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	-
需要電力量合計(需要端) GWh	29,187	29,060	29,126	29,401	29,326	29,343	29,358	29,375	29,391	29,408	29,423	29,440	29,455	0.1
変電所内用電力量 GWh	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	29,127	29,000	29,066	29,341	29,266	29,283	29,298	29,315	29,331	29,348	29,363	29,380	29,395	0.1
家庭用その他 GWh	13,123	13,101	13,123	13,174	13,083	13,023	12,962	12,902	12,841	12,781	12,720	12,660	12,599	-0.4
業務用 GWh	8,239	8,155	8,178	8,220	8,209	8,261	8,313	8,365	8,418	8,470	8,522	8,574	8,626	0.6
産業用その他 GWh	7,765	7,744	7,765	7,947	7,974	7,999	8,023	8,048	8,072	8,097	8,121	8,146	8,170	0.5
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,315	3,309	3,315	3,326	3,301	3,285	3,272	3,256	3,241	3,226	3,211	3,199	3,185	-0.4
口数(家庭用その他) 千口	3,959	-	-	3,961	3,963	3,964	3,962	3,962	3,962	3,962	3,961	3,957	3,956	-0.0
人口/口数 人/口	1.33	-	-	1.31	1.30	-	-	-	-	-	-	-	1.22	-
夏季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		
冬季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		
備考														

供給区域 北海道2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	4,000	3,620	3,640	4,100	4,190	3,940	4,370	4,550	4,900	5,000	4,930	4,550
	需要電力量合計(送電端) GWh	2,421	2,262	2,193	2,334	2,408	2,217	2,398	2,633	3,124	3,221	2,912	2,858
	需要電力量合計(使用端) GWh	2,458	2,313	2,048	2,234	2,246	2,125	2,178	2,387	2,677	3,160	2,793	2,722
	家庭用その他 GWh	1,186	1,059	795	844	897	853	862	1,056	1,199	1,676	1,420	1,327
	業務用 GWh	650	623	618	697	670	611	632	677	776	798	733	735
	産業用その他 GWh	622	631	635	693	679	661	684	654	702	686	640	660

供給区域 北海道

2020 年度

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	○8月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定。 ○日負荷率等は、過去5年平均を使用	気温補正後	2014 ~ 2018					
		夏季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	○1月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定。 ○日負荷率等は、過去5年平均を使用	気温補正後	2014 ~ 2018					
		冬季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位(節電なかりせば)の積から節電影響量を控除して想定		~					
		家庭用その他(口数)	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		~		人口			
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2010 ~ 2019	0.996		$y = -0.011x + 1.434$		乖離差補正(2019)
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向により想定	気温補正後	2015 ~ 2019	0.920		$y = -18.900x + 3779.500$		乖離差補正(2019)
業務用		電力量(節電なかりせば)のGDP相関から節電影響量を控除して想定	気温補正後	2015 ~ 2019	0.829	GDP	$y = 9.072x + 4693.054$		乖離差補正(2019)	
産業用その他		IIP相関により想定し、停止中所内電力量相当を加算	気温補正後	2015 ~ 2019	0.741	IIP	$y = 2791.707\ln(x) - 5194.583$		乖離差補正(2019)	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	○8月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定。 ○日負荷率等は、過去5年平均を使用	気温補正後	2014 ~ 2018					
		夏季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	○1月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定。 ○日負荷率等は、過去5年平均を使用	気温補正後	2014 ~ 2018					
		冬季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位(節電なかりせば)の積から節電影響量を控除して想定		~					
		家庭用その他(口数)	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		~		人口			
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2010 ~ 2019	0.996		$y = -0.011x + 1.434$		乖離差補正(2019)
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向により想定	気温補正後	2010 ~ 2019	0.825		$y = -12.497x + 3823.733$		乖離差補正(2019)
		業務用	電力量(節電なかりせば)のGDP相関から節電影響量を控除して想定	気温補正後	2010 ~ 2019	0.919	GDP	$y = 17.180x + 381.207$		乖離差補正(2019)
		産業用その他	IIP相関により想定し、停止中所内電力量相当を加算	気温補正後	2009 ~ 2019	0.803	IIP	$y = 3537.354\ln(x) - 8646.072$		乖離差補正(2019)

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	年間送電端電力量から8月送電端電力量、H3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定。		
	最大需要電力(送電端)冬季	年間送電端電力量から1月送電端電力量、H3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定。		
	負荷率	過去5年(2014～2018年度)の平均を使用		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2022～28年度は、短期(2021年度)の想定値と長期(2029年度)の想定値を等差でつなぎ作成	
		家庭用その他(口数)		
		家庭用その他(一口当たり人口)		
		家庭用その他(原単位)		
業務用		2022～28年度は、短期(2021年度)の想定値と長期(2029年度)の想定値を等差でつなぎ作成		
産業用その他	2022～28年度は、短期(2021年度)の想定値と長期(2029年度)の想定値を等差でつなぎ作成			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	上期は夏季最大電力(8月)に各月の対8月比率(2014～2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定 下期は冬季最大電力(1月)に各月の対1月比率(2014～2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年度想定値に各月比率(2014～2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	
		業務用	年度想定値に各月比率(2014～2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	
		産業用その他	年度想定値に各月比率(2014～2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

北海道電力株式会社

供給区域 北海道

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	3,990	3,610	3,630	4,090	4,180	3,930	4,360	4,530	4,880	4,980	4,910	4,530

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

北海道電力株式会社

供給区域 北海道

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	<p>上期は夏季最大電力(8月)に各月の対8月比率(2014~2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定 下期は冬季最大電力(1月)に各月の対1月比率(2014~2018の気象補正後実績により設定)を乗じて想定</p>
---------------------	-------------	---

供給区域 東北

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	2019	2019	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	N-1年度対比 (気象間補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	14,397	13,033	13,033	12,950	12,930	12,890	12,830	12,770	12,710	12,650	12,580	12,510	12,440	-0.5
最大需要電力(送電端)冬季 MW	13,710	13,710	13,710	13,690	13,660	13,620	13,580	13,540	13,500	13,460	13,420	13,380	13,340	-0.3
年負荷率 夏季 %	65.4	71.8	71.8	72.5	72.5	72.5	72.6	72.7	72.8	72.9	73.1	73.3	73.5	-
年負荷率 冬季 %	68.7	68.3	68.3	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.5	68.5	68.5	-
需要電力量合計(送電端) GWh	82,706	81,977	82,201	82,253	82,109	81,855	81,601	81,346	81,090	80,835	80,579	80,322	80,066	-0.2
送配電損失率 %	5.3	5.3	5.3	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	-
需要電力量合計(需要端) GWh	78,323	77,632	77,844	77,844	77,708	77,468	77,227	76,986	76,744	76,502	76,260	76,017	75,774	-0.2
変電所内所内消費電力量 GWh	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	78,234	77,543	77,755	77,755	77,619	77,379	77,138	76,897	76,655	76,413	76,171	75,928	75,685	-0.2
家庭用その他 GWh	27,877	27,539	27,614	27,418	27,195	26,974	26,740	26,506	26,271	26,036	25,801	25,566	25,331	-0.8
業務用 GWh	16,434	16,174	16,218	16,093	16,002	15,920	15,855	15,790	15,725	15,660	15,595	15,529	15,463	-0.4
産業用その他 GWh	33,923	33,830	33,923	34,244	34,422	34,485	34,543	34,601	34,659	34,717	34,775	34,833	34,891	0.3
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,537	3,494	3,504	3,476	3,449	3,423	3,397	3,371	3,345	3,319	3,293	3,267	3,241	-0.7
口数(家庭用その他) 千口	7,881	-	-	7,887	7,884	7,881	7,872	7,863	7,854	7,845	7,835	7,825	7,815	#VALUE!
人口/口数 人/口	1.38	-	-	1.37	1.35	-	-	-	-	-	-	-	1.25	-
夏季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
冬季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
備考														

S-2 供給区域需要想定(第1年度)

東北電力株式会社

供給区域 東北

2020 年度

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,570	9,850	10,620	12,670	12,950	11,590	10,580	11,800	13,160	13,690	13,540	12,580
	需要電力量合計(送電端)	GWh	6,433	5,904	6,179	6,737	6,716	6,084	6,168	6,765	7,862	8,327	7,721	7,357
	需要電力量合計(使用端)	GWh	6,645	5,959	5,743	5,941	6,269	6,026	5,846	6,021	6,805	7,784	7,456	7,260
	家庭用その他	GWh	2,602	2,008	1,693	1,736	1,995	1,879	1,813	1,955	2,456	3,333	3,024	2,924
	業務用	GWh	1,291	1,158	1,192	1,316	1,383	1,299	1,193	1,237	1,443	1,568	1,567	1,446
	産業用その他	GWh	2,752	2,793	2,858	2,889	2,891	2,848	2,840	2,829	2,906	2,883	2,865	2,890

供給区域 東北

2020 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	過去実績平均	補正なし	2013 ~ 2019	-	-	-	-		
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	過去実績平均	補正なし	2013 ~ 2018	-	-	-	-		
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	- ~ -	-	-	-	-		
			家庭用その他(口数)	人口 / 一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-	
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関	-	2008 ~ 2019	0.980	-	$Y=1.578*0.989^X - 0.009$	Y=一口当たり人口 X=時系列	・2011~2012年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり
			家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2013 ~ 2019	0.822	-	$Y=3699.406*0.992^X$	Y=口数原単位 X=時系列	
		業務用	GDP・時系列・人口相関	気温閾補正後	2013 ~ 2019	0.848	GDP 人口	$Y= 6.502*(X1) + 471.158*(X2) + 50.748*(X3) - 45867.207$	Y=電力量 X1=GDP X2=時系列 X3=人口		
産業用その他		IIP相関・時系列相関	閾補正後	2010 ~ 2019	0.494	IIP	$Y= 383.371*(X1) - 204.958*(X2) - 3377.089$	Y=電力量 X1=IIP X2=時系列	・2011年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり		

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	時系列相関	気温閏補正後	2004 ~ 2018	0.921	-	$Y=1.273\text{Ln}(X)+69.353$	Y=年負荷率 X=時系列	・2008~2013年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	時系列相関	気温閏補正後	2004 ~ 2018	0.592	-	$Y=-0.590\text{Ln}(X)+70.398$	Y=年負荷率 X=時系列	・2008~2013年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	
			家庭用その他(口数)	人口/一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関	-	2008 ~ 2019	0.980	-	$Y=1.578*0.989^X$	Y=一口当たり人口 X=時系列	・2011~2012年度は異常値として除外
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閏補正後	2013 ~ 2019	0.822	-	$Y=3699.406*0.992^X$	Y=口数原単位 X=時系列	
業務用		GDP・時系列・人口相関	気温閏補正後	2013 ~ 2019	0.848	GDP円口	$Y=6.502*(X1)+471.158*(X2)+50.748*(X3)-45867.207$	Y=電力量 X1=GDP X2=時系列 X3=人口		
産業用その他		IIP相関・時系列相関	閏補正後	2010 ~ 2019	0.494	IIP	$Y=383.371*(X1)-204.958*(X2)-3377.089$	Y=電力量 X1=IIP X2=時系列	・2011年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	想定結果を等差でつないだ		
	最大需要電力(送電端)冬季	想定結果を等差でつないだ		
	負荷率	需要電力量と最大需要電力により算定		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	想定結果を等差でつないだ	
		家庭用その他(口数)	想定結果を等差でつないだ	
		家庭用その他(一口当たり人口)	口数と人口により算定	
		家庭用その他(原単位)	需要電力量と口数により算定	
業務用		想定結果を等差でつないだ		
産業用その他	想定結果を等差でつないだ			
第1年 度 各月	最大需要電力(送電端)	過去実績にもとづき算定		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去実績にもとづき算定	
		業務用	過去実績にもとづき算定	
		産業用その他	過去実績にもとづき算定	

【追加調書①】供給区域需要想定(第2年度)

東北電力株式会社

供給区域 東北

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	10,550	9,840	10,600	12,650	12,930	11,570	10,560	11,770	13,130	13,660	13,510	12,550

【追加調書②】供給区域需要想定(第2年度)

東北電力株式会社

供給区域 東北

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	過去実績にもとづき算定
---------------------	-------------	-------------

供給区域 東京

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)	
	N-1	N-1	N-1	N	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6	N+7	N+8	N+9	N-1年度対比 (気象間補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季 MW	55,100	-	52,890	53,190	53,070	53,040	53,020	52,980	52,950	52,910	53,020	52,980	52,950	0.0	
最大需要電力(送電端)冬季 MW		-													
年負荷率 夏季 %	58.9%	-	60.3%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.1%	60.1%	60.1%	-
年負荷率 冬季 %		-													-
需要電力量合計(送電端) GWh	285,077	279,292	280,056	279,703	279,058	278,950	278,809	278,650	278,478	278,288	279,021	278,849	278,675	-0.0	
送配電損失率 %	4.0%	3.7%	3.7%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	-	
需要電力量合計(需要端) GWh	273,652	268,912	269,647	268,493	267,897	267,770	267,635	267,482	267,317	267,134	267,835	267,670	267,503	-0.1	
変電所内用電力量 GWh	399	398	399	403	403	403	403	403	403	403	403	403	403	0.1	
需要電力量合計(使用端) GWh	273,253	268,514	269,248	268,090	267,494	267,367	267,232	267,079	266,914	266,731	267,432	267,267	267,100	-0.1	
家庭用その他 GWh	101,700	98,726	98,996	98,050	97,322	96,885	96,419	95,919	95,392	94,832	94,287	93,722	93,144	-0.6	
業務用 GWh	79,035	77,522	77,734	77,382	77,334	77,505	77,697	77,907	78,131	78,372	78,625	78,891	79,168	0.2	
産業用その他 GWh	92,518	92,266	92,518	92,658	92,838	92,977	93,116	93,253	93,391	93,527	94,520	94,654	94,788	0.3	
原単位(家庭用その他) kWh/口	4.207	4.084	4.095	4.023	3.963	3.935	3.908	3.882	3.857	3.832	3.809	3.785	3.762	-0.8	
口数(家庭用その他) 千口	24,176	-	-	24,372	24,557	24,620	24,670	24,707	24,733	24,747	24,755	24,760	24,759	0.2	
人口/口数 人/口	1.88	-	-	1.86	1.85	-	-	-	-	-	-	-	1.80	-	
夏季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
冬季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
備考															

供給区域 東京

2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	38,520	37,280	41,200	53,190	53,190	45,520	37,810	40,190	44,540	47,750	47,750	43,350
	需要電力量合計(送電端) GWh	20,781	20,749	21,185	24,048	25,535	22,291	21,421	22,045	25,437	27,054	24,686	24,471
	需要電力量合計(使用端) GWh	21,986	19,625	20,249	21,953	24,183	23,139	20,630	20,140	22,139	25,129	25,001	23,916
	家庭用その他 GWh	8,481	6,509	6,140	6,788	8,343	8,005	6,712	6,745	8,357	11,120	10,804	10,046
	業務用 GWh	6,002	5,750	6,182	6,823	7,575	7,031	6,127	5,872	6,265	6,713	6,742	6,300
	産業用その他 GWh	7,503	7,366	7,927	8,342	8,265	8,103	7,791	7,523	7,517	7,296	7,455	7,570

供給区域 東京

2020 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	「8月送電端電力量」、「最大3日日量比率」、「日負荷率」などの想定諸元から想定し、気温影響量を足し上げて算出。		～				停止中所内電力量等を控除した電力量より想定。	
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)を乗じて算出。		～					太陽光の趨勢を不足する影響量を加算。
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	-	～					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2010 ～ 2019	0.973		$Y=-0.014X+2.031$	X:時系列	乖離差補正
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 実数1次 ※節電・省エネ影響量を控除。	気温閾補正後	2009 ～ 2019	0.910		$Y=-14.900X+4,953.491$	X:時系列	乖離差補正
業務用		GDP相関 実数1次 ※節電・省エネ影響量を控除。	気温閾補正後	2010 ～ 2019	0.980	GDP	$Y=0.147X+12,898.046$	X:GDP	乖離差補正	
産業用その他		IIP相関 実数1次 ※節電・省エネ影響量を控除し、停止中所内電力量等を加算。	補正なし	2010 ～ 2019	0.537	IIP	$Y=365.468X+65,694.832$	X:IIP	乖離差補正	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	「8月送電端電力量」、「最大3日日量比率」、「日負荷率」などの想定諸元から想定し、気温影響量を足し上げて算出。		～				停止中所内電力量等を控除した電力量より想定。	
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)を乗じて算出。		～					太陽光の趨勢を不足する影響量を加算。
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	-	～					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 平方根	-	2013 ～ 2019	0.913		$Y=-0.060*\text{SQRT}(X)+2.048$	X:時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 実数1次 ※節電・省エネ影響量を控除。	気温閏補正後	2009 ～ 2019	0.910		$Y=-14.900X+4,953.491$	X:時系列	乖離差補正
		業務用	GDP相関 実数1次 ※節電・省エネ影響量を控除。	気温閏補正後	2010 ～ 2019	0.980	GDP	$Y=0.147X+12,898.046$	X:GDP	乖離差補正
		産業用その他	IIP相関 実数1次 ※節電・省エネ影響量を控除し、停止中所内電力量等を加算。	補正なし	2010 ～ 2019	0.537	IIP	$Y=365.468X+65,694.832$	X:IIP	乖離差補正

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2021年度と2029年度の年負荷率を等差・等比平均で接続し、送電端電力量に乗じて算出。		
	最大需要電力(送電端)冬季			
	負荷率			
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)を乗じて算出し、節電・省エネ影響量を控除。	太陽光の趨勢を不足する影響量を加算。
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	
		家庭用その他(一口当たり人口)	2021年度と2029年度の一口当たり人口を等差・等比平均で接続。	
		家庭用その他(原単位)	2021年度と2029年度の節電・省エネなかりせば原単位を等差・等比平均で接続。	
業務用		2021年度と2029年度の節電・省エネなかりせば想定値を等差・等比平均で接続し、節電・省エネ影響量を控除。		
産業用その他	2021年度と2029年度の節電・省エネなかりせば想定値を等差・等比平均で接続し、節電・省エネ影響量を控除し、停止中所内電力量等を加算。			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	送電端電力量に気温補正後(過去10年ベース)月負荷率の至近3年平均値を乗じて想定。		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2015～2019年度の月別シェア(気温閾検針日数補正後)平均により想定。	
		業務用	2012～2019年度の月別シェア(気温閾補正後)平均により想定。	
		産業用その他	2012～2019年度の月別シェア(補正無し)平均により想定。	

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

東京電カパワーグリッド株式会社

供給区域 東京

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	38,450	37,200	41,120	53,070	53,070	45,420	37,740	40,100	44,430	47,620	47,620	43,260

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

東京電カパワーグリッド株式会社

供給区域 東京

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	送電端電力量に気温補正後(過去10年ベース)月負荷率の至近3年平均値を乗じて想定。
---------------------	-------------	---

供給区域 中部

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	N-1	N-1	N-1	N	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6	N+7	N+8	N+9	N-1年度対比 (気象間補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	25,385	24,537	24,537	24,640	24,730	24,620	24,510	24,400	24,290	24,180	24,210	24,110	24,010	-0.2
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
年負荷率 夏季 %	60.6%	62.2%	62.2%	62.3%	62.3%	62.3%	62.4%	62.4%	62.4%	62.5%	62.6%	62.6%	62.6%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	135,068	133,799	134,166	134,405	134,999	134,463	133,927	133,390	132,854	132,317	132,677	132,140	131,598	-0.2
送配電損失率 %	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	-
需要電力量合計(需要端) GWh	129,395	128,180	128,531	128,935	129,505	128,969	128,433	127,897	127,361	126,826	127,150	126,614	126,071	-0.2
変電所内所内消費電力量 GWh	151	151	151	150	150	150	150	150	150	151	151	151	151	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	129,244	128,029	128,380	128,785	129,355	128,819	128,283	127,747	127,211	126,675	126,999	126,463	125,920	-0.2
家庭用その他 GWh	39,783	39,134	39,241	38,989	38,865	38,567	38,269	37,971	37,673	37,375	37,077	36,779	36,477	-0.7
業務用 GWh	22,615	22,232	22,293	22,180	22,134	22,117	22,100	22,083	22,066	22,049	22,032	22,015	21,995	-0.1
産業用その他 GWh	66,846	66,663	66,846	67,616	68,356	68,135	67,914	67,693	67,472	67,251	67,890	67,669	67,448	0.1
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,654	3,594	3,604	3,572	3,552	-	-	-	-	-	-	-	3,371	-0.6
口数(家庭用その他) 千口	10,887	-	-	10,915	10,942	-	-	-	-	-	-	-	10,821	-0.1
人口/口数 人/口	1.45	-	-	1.44	1.44	-	-	-	-	-	-	-	1.40	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
備考														

供給区域 中部

2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	18,680	18,870	20,340	24,640	24,640	22,580	19,670	19,450	21,900	22,970	22,970	20,980
	需要電力量合計(送電端) GWh	10,087	9,870	10,573	11,933	12,081	11,063	10,474	10,617	11,872	12,572	11,629	11,634
	需要電力量合計(使用端) GWh	10,420	9,500	10,044	10,803	11,441	11,281	10,131	9,936	10,537	11,528	11,913	11,251
	家庭用その他 GWh	3,356	2,600	2,525	2,705	3,414	3,265	2,582	2,742	3,306	4,251	4,493	3,750
	業務用 GWh	1,714	1,623	1,732	1,957	2,188	2,095	1,767	1,647	1,745	1,930	1,962	1,820
	産業用その他 GWh	5,350	5,277	5,787	6,141	5,839	5,921	5,782	5,547	5,486	5,347	5,458	5,681

供給区域 中部

2020 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	8月電力量、変電所内電力量、送電損失率、最大3日負荷率などの諸元に基づき想定	-	- ~ -	-	-	-	停止中所内電力除き年間使用端電力量から想定	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-		
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-		
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	気温閏補正後	- ~ -	-	-	-	-	節電なかりせば電力量を想定し、別途算出した節電・省エネ影響量を控除して想定
		家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関(実数一次)	-	2015 ~ 2019	0.999	-	$Y=-0.009 X+1.500$	-	差補正を実施
		家庭用その他(原単位)	2019年度値	気温閏補正後	- ~ -	-	-	-	-	
業務用		時系列相関(片対数一次)	気温閏補正後	2014 ~ 2019	0.889	-	$Y=-781.3 \log X+22,950.8$	-	差補正を実施	
産業用その他		IIP相関(片対数一次)	閏補正後	2012 ~ 2019	0.781	IIP	$Y=176,993.2 \log X-290,017.7$	-	停止中所内電力を加算 差補正を実施	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	8月電力量、変電所内電力量、送電損失率、最大3日負荷率などの諸元に基づき想定	-	- ~ -	-	-	-	-	停止中所内電力・リニア影響量除き年間使用端電力量から想定し、リニア影響量を加算して想定	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	気温閏補正後	- ~ -	-	-	-	-	-	節電なかりせば電力量を想定し、別途算出した節電・省エネ影響量を控除して想定
			家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-	
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 (実数一次と片対数一次の折半)	-	2009 ~ 2019	実数:0.988 対数:0.820	-	実数:Y=-0.009 X+1.554 対数:Y=-0.085 logX+1.558	-	差補正を実施
			家庭用その他(原単位)	過去実績平均	気温閏補正後	2009 ~ 2019	-	-	-	-	
		業務用	時系列相関(片対数一次)	気温閏補正後	2010 ~ 2019	0.851	-	Y=-1,240.8 logX+23,609.3	-		
		産業用その他	IIP相関(片対数一次)	閏補正後	2000 ~ 2018	0.532	IIP	Y=87,616.8 logX-112,573.9	-	停止中所内電力・リニア影響量を加算	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2021年度とリニア影響量除き2029年度想定値を等差でつなぎ、2027・2028年度にリニア影響量を加算して算定		
	最大需要電力(送電端)冬季	—		
	負荷率	—		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2021年度と2029年度の節電なかりせれば想定値を等差でつなぎ、各年度の節電・省エネ影響量を控除して算定	
		家庭用その他(口数)	—	
		家庭用その他(一口当たり人口)	—	
		家庭用その他(原単位)	—	
		業務用	2021年度と2029年度の想定値を等差でつなぎ算定	
産業用その他	2021年度と2029年度の停止中所内電力・リニア影響量除き想定値を等差でつなぎ、各年度に停止中所内電力を加算後、2027・2028年度にリニア影響量を加算して算定			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	最大需要電力に夏季比率(直近5年間の上位4年平均)を乗じて想定	夏季比率:夏季最大需要電力に対する月別最大需要電力比率	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年間電力量に実績月別比率(直近5年平均)を乗じて想定	
		業務用	年間電力量に実績月別比率(直近5年平均)を乗じて想定	
		産業用その他	年間電力量に実績月別比率(直近5年平均)を乗じて想定	

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

中部電力株式会社

供給区域 中部

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	18,750	18,940	20,410	24,730	24,730	22,660	19,740	19,520	21,980	23,050	23,050	21,060

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

中部電力株式会社

供給区域 中部

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	最大需要電力に夏季比率(直近5年間の上位4年平均)を乗じて想定
---------------------	-------------	---------------------------------

S-1 供給区域需要想定(年度)

北陸電力株式会社

供給区域 北陸エリア

2020 年度

年度	推定実績(補正なし)	推定実績(気温閾補正後)	推定実績(気温補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)
	2019	2019	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2029年度(気温閾補正後)対 比
最大需要電力(送電端)夏季 MW	5,201	4,969	4,969	4,970	4,950	4,930	4,910	4,910	4,910	4,910	4,900	4,900	4,900	-0.1
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年負荷率 夏季 %	64.1%	66.3%	66.3%	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%	66.7%	66.7%	66.8%	66.8%	66.7%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	29,271	28,844	28,921	29,062	28,956	28,870	28,724	28,712	28,699	28,688	28,677	28,667	28,651	-0.1
送配電損失率 %	4.3%	4.0%	4.0%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	-
需要電力量合計(需要端) GWh	28,007	27,695	27,770	27,812	27,711	27,629	27,489	27,477	27,465	27,454	27,444	27,434	27,419	-0.1
変電所内用電力量 GWh	27	27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	0.4
需要電力量合計(使用端) GWh	27,980	27,668	27,743	27,784	27,683	27,601	27,461	27,449	27,437	27,426	27,416	27,406	27,391	-0.1
家庭用その他 GWh	9,421	9,210	9,235	9,156	9,112	9,060	9,017	8,983	8,949	8,915	8,882	8,849	8,814	-0.4
業務用 GWh	4,990	4,926	4,939	4,891	4,857	4,823	4,789	4,777	4,765	4,754	4,743	4,732	4,721	-0.4
産業用その他 GWh	13,569	13,532	13,569	13,737	13,714	13,718	13,655	13,689	13,723	13,757	13,791	13,825	13,856	0.2
原単位(家庭用その他) kWh/口	4,370	4,272	4,283	4,241	4,211	-	-	-	-	-	-	-	4,025	-0.6
口数(家庭用その他) 千口	2,156	2,156	2,156	2,159	2,164	-	-	-	-	-	-	-	2,190	0.2
人口/口数 人/口	1,368	1,368	1,368	1,357	1,345	-	-	-	-	-	-	-	1,256	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考														

S-2 供給区域需要想定(第1年度)

北陸電力株式会社

供給区域 北陸エリア

2020 年度

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
想定値	最大需要電力(送電端) MW	3,860	3,670	4,030	4,970	4,970	4,420	3,735	4,120	4,675	4,920	4,920	4,555
	需要電力量合計(送電端) GWh	2,264	2,144	2,161	2,466	2,478	2,269	2,209	2,335	2,671	2,855	2,615	2,595
	需要電力量合計(使用端) GWh	2,262	2,103	2,051	2,276	2,347	2,222	2,069	2,159	2,402	2,750	2,585	2,558
	家庭用その他 GWh	821	665	553	571	667	626	556	660	830	1,149	1,067	991
	業務用 GWh	350	356	373	464	492	401	359	367	428	465	419	417
	産業用その他 GWh	1,091	1,082	1,125	1,241	1,188	1,195	1,154	1,132	1,144	1,136	1,099	1,150

供給区域 北陸エリア

2020 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)	負荷率	送電端電力量から、8月電力量比率・最大3日日量比率・最大3日日負荷率などの想定諸元に基づいて想定	～							
		夏季需要		～							
		ベース需要		～							
		その他		～							
	最大需要電力 (送電端) 冬季	負荷率			～						
		冬季需要			～						
		ベース需要			～						
		その他			～						
	需要電力量	家庭用その他	家庭用その他	口数に原単位を乗じて算定される電力量から、節電影響量を控除し想定	～						
			家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定	～						
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2009 ～ 2019	0.9932	人口	$Y=-0.012X+1.497$	Y=一口当たり人口 X=時系列	実数一次
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(節電なかりせば)により想定	気温閏補正後		2015 ～ 2019	0.7144		$Y=-27.34X+4,609.22$	Y=原単位 X=時系列	実数一次
		業務用	時系列傾向(節電なかりせば)により想定した電力量から節電影響量を控除し想定	気温閏補正後		2016 ～ 2019	0.9921		$Y=-28.13X+5,393.20$	Y=電力量 X=時系列	実数一次
		産業用その他	特別高圧: 個社動向等により想定 高圧 : 実績傾向等により想定	-		～					相関式を使用せず

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
長期	最大需要電力 (送電端)	負荷率	送電端電力量から、8月電力量比率・最大3日日量比率・最大3日日負荷率などの想定諸元に基づいて想定	～							
		夏季需要		～							
		ベース需要		～							
		その他		～							
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			～						
		冬季需要			～						
		ベース需要			～						
		その他			～						
	需要電力量	家庭用その他	口数に原単位を乗じて算定される電力量から、節電影響量を控除し想定		～						
			家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定		～					
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2009 ～ 2019	0.9932	人口	$Y=-0.012X+1.497$	Y=一口当たり人口 X=時系列	実数一次
			家庭用その他(原単位)	時系列傾向(節電なかりせば)により想定	気温閏補正後	2010 ～ 2019	0.9082		$Y=-22.54X+4,709.99$	Y=原単位 X=時系列	実数一次
		業務用	時系列傾向(節電なかりせば)により想定した電力量から節電影響量を控除し想定	気温閏補正後	2015 ～ 2019	0.9687 0.8250		$Y=-24.60X+5,407.21$ $Y=-57.72\ln(X)+5,388.68$	Y=電力量 X=時系列	実数一次と片対数の折半	
		産業用その他	IIP相関により想定	-	2005 ～ 2019	0.6434	IIP	$Y=7,099.19\ln(X)-19,285.42$	Y=電力量 X=IIP	片対数	

			想定方法	備考	
中間期	最大需要電力 (送電端)	最大需要電力(送電端)	2023年度までは短期想定方法による 2024年度以降は、2023年度と2029年度の想定結果を等差で繋いで想定		
		最大需要電力(送電端)冬季			
		負荷率			
	需要電力量	家庭用その他		2023年度までは短期想定方法による。 2024年度以降は、2023年度と2029年度の節電補正後電力量を等差で繋いだ後、節電量を減じる。	
		家庭用その他(口数)			
		家庭用その他(一口当たり人口)			
		家庭用その他(原単位)			
		業務用		2023年度までは短期想定方法による。 2024年度以降は、2023年度と2029年度の節電補正後電力量を等差で繋いだ後、節電量を減じる。	
	産業用その他		2023年度までは短期想定方法による。 2024年度以降は、2023年度と2029年度の電力量を等差で繋ぐ。		
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		8月送電端最大3日平均電力想定値から、過去5ヵ年(2014~2018)の月別8月H3需要比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開		
	需要電力量	家庭用その他	年度需要電力量から、5ヵ年(2015~2019)の平均月別補正後電力量比率にて月別に展開		
		業務用	"		
		産業用その他	<特別高圧> ・個別のお客さま動向に基づき、月別に展開し、月別需要電力量を作成 <高圧> ・2019推実と停止中所内電力量等を勘案し、月別需要電力量を作成		

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

北陸電力株式会社

供給区域 北陸

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	3,845	3,655	4,015	4,950	4,950	4,400	3,720	4,105	4,655	4,900	4,900	4,535

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

北陸電力株式会社

供給区域 北陸

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	8月送電端最大3日平均電力想定隊から, 過去5か年の月別8月H3需要比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開
---------------------	-------------	--

供給区域 関西

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	2019	2019	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	N-1年度対比 (気象間補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	27,482	26,905	26,905	26,720	26,630	26,530	26,430	26,340	26,260	26,170	26,080	26,000	25,910	-0.4
最大需要電力(送電端)冬季 MW														-
年負荷率 夏季 %	60.2	61.2	61.2	61.5	61.5	61.6	61.6	61.7	61.7	61.8	61.8	61.9	61.9	-
年負荷率 冬季 %														-
需要電力量合計(送電端) GWh	145,306	144,160	144,556	143,913	143,540	143,134	142,733	142,373	142,017	141,658	141,299	140,941	140,583	-0.3
送配電損失率 %	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-
需要電力量合計(需要端) GWh	138,083	136,994	137,370	136,769	136,421	136,042	135,666	135,324	134,985	134,644	134,303	133,963	133,622	-0.2
変電所内用電力量 GWh	146	146	146	144	142	141	139	137	136	134	133	131	130	-1.2
需要電力量合計(使用端) GWh	137,937	136,848	137,224	136,625	136,279	135,901	135,527	135,187	134,849	134,510	134,170	133,832	133,492	-0.2
家庭用その他 GWh	50,678	50,113	50,251	49,798	49,501	49,214	48,933	48,636	48,340	48,043	47,746	47,450	47,153	-0.6
業務用 GWh	35,005	34,624	34,719	34,564	34,519	34,499	34,485	34,484	34,483	34,483	34,482	34,481	34,480	-0.0
産業用その他 GWh	52,254	52,111	52,254	52,263	52,259	52,188	52,109	52,067	52,026	51,984	51,942	51,901	51,859	-0.0
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,629	3,589	3,599	3,562	3,537								3,393	-0.6
口数(家庭用その他) 千口	13,963	-	-	13,980	13,994								13,898	-0.0
人口/口数 人/口	1.47	-	-	1.46	1.45	-	-	-	-	-	-	-	1.39	-
夏季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
冬季需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
ベース需要 MW		-				-	-	-	-	-	-	-		#VALUE!
備考														

S-2 供給区域需要想定(第1年度)

関西電力株式会社

供給区域 関西2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	18,100	18,630	21,350	26,720	26,720	23,060	19,080	19,840	23,840	24,590	24,590	21,910
	需要電力量合計(送電端) GWh	10,595	10,671	11,244	12,877	13,566	11,716	10,952	11,143	12,786	13,567	12,470	12,326
	需要電力量合計(使用端) GWh	10,815	10,229	10,181	11,442	13,075	11,836	10,621	10,405	10,828	13,106	12,237	11,850
	家庭用その他 GWh	3,936	3,509	3,056	3,637	4,913	4,030	3,361	3,593	3,908	5,998	5,142	4,715
	業務用 GWh	2,667	2,506	2,737	3,064	3,483	3,323	2,830	2,583	2,663	2,921	2,972	2,815
	産業用その他 GWh	4,212	4,214	4,388	4,741	4,679	4,483	4,430	4,229	4,257	4,187	4,123	4,320

供給区域 関西

2020 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2011 ~ 2019	0.888	-	$Y=0.01\log X+0.78$	Y: 日負荷率 X: 時系列	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	人口と一口あたり人口より想定	-	- ~ -	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列傾向	補正なし	2010 ~ 2019	0.981	-	$Y=-0.0081X+1.56$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2010 ~ 2019	0.956	-	$Y=-283.33\log X+4,210.19$	Y: 原単位 X: 時系列	
		業務用	電力量とGDP・時系列の重相関により想定	気温閏補正後	2011 ~ 2019	0.820	GDP	$Y=13.89X1-853.98\log X2+28,909.44$	Y: 電力量 X1: GDP、X2: 時系列	
		産業用その他	電力量とIIP・時系列の重相関により想定	閏補正後	2010 ~ 2019	0.937	IIP	$Y=302.48X1-3,525.50\log X2+29,207.51$	Y: 電力量 X1: IIP、X2: 時系列	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2011 ~ 2019	0.888	-	$Y=0.01\log X+0.78$	Y: 日負荷率 X: 時系列	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	人口と一口あたり人口より想定	-	- ~ -	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列傾向	補正なし	2010 ~ 2019	0.981	-	$Y=-0.0081X+1.56$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2010 ~ 2019	0.956	-	$Y=-283.33\log X+4,210.19$	Y: 原単位 X: 時系列	
		業務用	電力量とGDP・時系列の重相関により想定	気温閏補正後	2010 ~ 2019	0.936	GDP	$Y=29.54X1$ $-1,609.10\log X2+22,288.76$	Y: 電力量 X1: GDP、X2: 時系列	
		産業用その他	電力量とIIP・時系列の重相関により想定	閏補正後	2010 ~ 2019	0.937	IIP	$Y=302.48X1$ $-3,525.50\log X2+29,207.51$	Y: 電力量 X1: IIP、X2: 時系列	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2023年度から2029年度までを等差で繋いで想定		
	最大需要電力(送電端)冬季	-		
	負荷率	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2023年度から2029年度までを等差で繋いで想定	
		家庭用その他(口数)	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	
		家庭用その他(原単位)	-	
		業務用	2023年度から2029年度までを等差で繋いで想定	
産業用その他	2023年度から2029年度までを等差で繋いで想定			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	月負荷率(2014~2018年度実績平均)により想定		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2016~2018年度の月別構成比により想定	
		業務用	2016~2018年度の月別構成比により想定	
		産業用その他	2016~2018年度の月別構成比により想定	

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

関西電力株式会社

供給区域 関西

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	18,050	18,580	21,290	26,630	26,630	23,000	19,030	19,780	23,780	24,490	24,490	21,860

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

関西電力株式会社

供給区域 関西

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	月負荷率(2014~2018年度実績平均)により想定
---------------------	-------------	----------------------------

供給区域 中国

2020 年度

	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)
年度	2019	2019	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2019年度対比 (気象間補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	10,700	-	10,416	10,430	10,460	10,460	10,447	10,434	10,421	10,409	10,396	10,383	10,370	-0.0
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年負荷率 夏季 %	64.6%	-	65.9%	66.1%	66.2%	66.2%	66.2%	66.3%	66.3%	66.3%	66.3%	66.3%	66.3%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	60,688	60,174	60,339	60,357	60,621	60,677	60,619	60,561	60,503	60,444	60,386	60,328	60,270	0.0
送配電損失率 %	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	-
需要電力量合計(需要端) GWh	57,827	57,375	57,531	57,520	57,754	57,795	57,744	57,692	57,641	57,591	57,540	57,488	57,437	0.0
変電所内用電力量 GWh	51	51	51	52	53	54	54	54	54	54	54	54	54	0.6
需要電力量合計(使用端) GWh	57,776	57,324	57,480	57,468	57,701	57,741	57,690	57,638	57,587	57,537	57,486	57,434	57,383	0.0
家庭用その他 GWh	20,071	19,884	19,938	19,818	19,753	19,700	19,620	19,540	19,460	19,380	19,300	19,220	19,140	-0.4
業務用 GWh	11,099	10,907	10,936	10,887	10,869	10,852	10,855	10,857	10,860	10,863	10,866	10,868	10,871	-0.0
産業用その他 GWh	26,606	26,533	26,606	26,763	27,079	27,189	27,215	27,241	27,267	27,294	27,320	27,346	27,372	0.3
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,764	3,729	3,739	3,713	3,699	3,687	3,680	3,673	3,664	3,658	3,649	3,641	3,634	-0.3
口数(家庭用その他) 千口	5,332	-	-	5,337	5,340	5,343	5,331	5,320	5,311	5,298	5,289	5,278	5,266	-0.1
人口/口数 人/口	1,364	-	-	1,353	1,343	1,333	1,327	1,321	1,315	1,310	1,304	1,298	1,292	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考														

S-2 供給区域需要想定(第1年度)

(事業者名)中国電力株式会社

供給区域 中国

2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	7,450	7,500	8,230	10,430	10,430	9,120	7,810	8,360	10,090	10,330	10,330	9,120
	需要電力量合計(送電端) GWh	4,516	4,486	4,695	5,259	5,461	4,743	4,580	4,799	5,585	5,780	5,305	5,148
	需要電力量合計(使用端) GWh	4,656	4,321	4,305	4,702	5,161	4,855	4,429	4,403	4,799	5,601	5,207	5,029
	家庭用その他 GWh	1,688	1,360	1,198	1,387	1,753	1,521	1,308	1,410	1,731	2,429	2,112	1,921
	業務用 GWh	826	781	846	964	1,096	1,038	857	795	860	970	961	893
	産業用その他 GWh	2,142	2,180	2,261	2,351	2,312	2,296	2,264	2,198	2,208	2,202	2,134	2,215

供給区域 中国

2020 年度

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	・至近5年平均	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	気温閏補正後	~	-	-	-	-	-	・節電なかりせば電力量を想定し、節電影響量を控除
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	-	~	-	人口	-	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列	-	2011 ~ 2019	0.999	-	$Y = -0.010 X + 1.458$	X:時系列	-	
		家庭用その他(原単位)	時系列	気温閏補正後	2012 ~ 2019	0.967	-	$Y = -65.594 \ln X + 4,125.990$	X:時系列	・節電および平成30年7月豪雨影響なかりせば原単位から想定	
業務用		時系列	気温閏補正後	2011 ~ 2019	0.775	-	$Y = -191,350 \ln X + 11,434,662$	X:時系列	・平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定		
産業用その他		・産業用特高(一部):個社想定 ・上記個社想定以外:IIPと時系列の重相関	補正なし	2013 ~ 2019	0.838	IIP	$Y = 183 \ln (X1) + 12,207 \ln (X2) - 40,395$	X1:時系列 X2:IIP	-		

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	・至近5年平均	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	気温閏補正後	~	-	-	-	-	-	・節電なかりせば電力量を想定し、節電影響量を控除
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	-	~	-	人口	-	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列	-	2004 ~ 2019	0.975	-	$Y = -0.008 X + 1.502$	X:時系列	-	-
		家庭用その他(原単位)	時系列	気温閏補正後	2011 ~ 2019	0.970	-	$Y = -81.660 \ln X + 4,168.636$	X:時系列	-	・節電および平成30年7月豪雨影響なかりせば原単位から想定
		業務用	時系列	気温閏補正後	2011 ~ 2019	0.775	-	$Y = -191.350 \ln X + 11,434.662$	X:時系列	-	・平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定
産業用その他		IIPと時系列の重相関	補正なし	2007 ~ 2019	0.841	IIP	$Y = -186 \ln(X1) + 20,727 \ln(X2) - 67,852$	X1:時系列 X2:IIP	-	・個別客先動向により補正 ・平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2022年度と2029年度の想定結果を踏まえ算定	-	
	最大需要電力(送電端)冬季	-	-	
	負荷率	2022年度と2029年度の想定結果を踏まえ算定	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2022年度と2029年度の想定結果を踏まえ算定	-
		家庭用その他(口数)	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	-
		家庭用その他(原単位)	-	-
		業務用	2022年度と2029年度の想定結果を踏まえ算定	-
産業用その他		2022年度と2029年度の想定結果を踏まえ算定	-	
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と至近3か年平均の夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から算出	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	-
		業務用	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	-
		産業用その他	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	-

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

中国電力株式会社

供給区域 中国

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	7,470	7,520	8,250	10,460	10,460	9,140	7,830	8,390	10,110	10,360	10,360	9,140

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

中国電力株式会社

供給区域 中国

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と至近3か年平均の夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から算出
---------------------	-------------	--

供給区域 四国

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閾補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	2019	2019	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2019年度(気 温補正後)対 比
最大需要電力(送電端)夏季 MW	4,937	4,879	4,879	4,980	4,960	4,940	4,920	4,910	4,900	4,880	4,870	4,850	4,840	-0.1
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年負荷率 夏季 %	62.8%	63.3%	63.3%	61.8%	61.8%	61.8%	61.9%	61.8%	61.8%	61.9%	61.8%	61.9%	61.9%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	27,253	27,049	27,122	26,967	26,865	26,749	26,673	26,598	26,524	26,449	26,374	26,299	26,228	-0.3
送配電損失率 %	5.2%	5.2%	5.2%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	-
需要電力量合計(需要端) GWh	25,845	25,637	25,707	25,510	25,412	25,304	25,233	25,162	25,092	25,021	24,950	24,879	24,812	-0.3
変電所内用電力量 GWh	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	25,810	25,602	25,672	25,475	25,377	25,269	25,198	25,127	25,057	24,986	24,915	24,844	24,777	-0.3
家庭用その他 GWh	10,461	10,386	10,414	10,312	10,236	10,156	10,095	10,034	9,974	9,913	9,852	9,791	9,734	-0.6
業務用 GWh	5,888	5,781	5,797	5,757	5,737	5,720	5,712	5,704	5,696	5,688	5,680	5,672	5,667	-0.2
産業用その他 GWh	9,461	9,435	9,461	9,406	9,404	9,393	9,391	9,389	9,387	9,385	9,383	9,381	9,376	-0.1
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,639	3,613	3,622	3,588	3,565	-	-	-	-	-	-	-	3,394	-0.6
口数(家庭用その他) 千口	2,875	-	-	2,874	2,871	-	-	-	-	-	-	-	2,868	-0.0
人口/口数 人/口	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考														

供給区域 四国

2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	3,460	3,480	3,970	4,980	4,980	4,350	3,590	3,700	4,590	4,590	4,590	4,100
	需要電力量合計(送電端) GWh	2,027	1,996	2,098	2,398	2,480	2,155	2,077	2,091	2,411	2,563	2,335	2,336
	需要電力量合計(使用端) GWh	1,994	1,960	1,932	2,166	2,355	2,109	1,965	1,911	2,101	2,475	2,245	2,262
	家庭用その他 GWh	829	760	651	747	958	814	715	723	854	1,207	1,052	1,002
	業務用 GWh	402	430	471	565	575	504	436	420	488	523	472	471
	産業用その他 GWh	763	770	810	854	822	791	814	768	759	745	721	789

供給区域 四国

2020 年度

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	至近実績(気温補正後)の平均値	気温閾補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	
		その他	変電所内:至近実績の平均値 送配電損失率:至近実績(気温補正前)の平均値	気温閾補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他			~					
		家庭用その他(口数)	-	-	~					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向	補正なし	2011 ~ 2019	0.998	人口	$y = -0.01x + 1.4$	y=一口当たり人口 x=時系列	-
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閾補正後	2011 ~ 2019	0.923	-	$y = -12.7x + 4,091.7$	y=原単位 x=時系列	節電なかりせば原単位
		業務用	時系列傾向	気温閾補正後	2015 ~ 2019	0.861	-	$y = -129.8\ln(x) + 6,011.2$	y=電力量 x=時系列	-
		産業用その他	経済指標と時系列の重相関	閾補正後	2011 ~ 2019	0.948	IIP	$y = 4,706.3\ln(x_1) - 494.1\ln(x_2) - 11,307.9$	y=電力量 x1=IIP x2=時系列	-

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	至近実績(気温補正後)の平均値	気温閏補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	変電所所内:至近実績の平均値 送配電損失率:至近実績(気温補正前)の平均値	気温閏補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他			~						
		家庭用その他(口数)	-	-	~						
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向	補正なし	2011 ~ 2019	0.998	人口	$y = -0.01x + 1.4$	$y = \text{一口当たり人口}$ $x = \text{時系列}$	-	
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2011 ~ 2019	0.923	-	$y = -12.7x + 4,091.7$	$y = \text{原単位}$ $x = \text{時系列}$	節電なかりせば原単位	
		業務用	時系列傾向	気温閏補正後	2012 ~ 2019	0.822	-	$y = -140.0 \ln(x) + 6,129.4$	$y = \text{電力量}$ $x = \text{時系列}$	-	
		産業用その他	経済指標と時系列の重相関	閏補正後	2011 ~ 2019	0.948	IIP	$y = 4,706.3 \ln(x_1) - 494.1 \ln(x_2) - 11,307.9$	$y = \text{電力量}$ $x_1 = \text{IIP}$ $x_2 = \text{時系列}$	-	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	第3年度と最終年度の想定を等差でつないで算定		
	最大需要電力(送電端)冬季	-		
	負荷率	需要電力量÷最大需要電力(送電端)		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	第3年度と最終年度の想定を等差でつないで算定	
		家庭用その他(口数)		
		家庭用その他(一口当たり人口)		
		家庭用その他(原単位)		
業務用		第3年度と最終年度の想定を等差でつないで算定		
産業用その他	第3年度と最終年度の想定を等差でつないで算定			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	$\{(\text{供給区域需要(気温補正後)} + \text{変電所所内}) \div (1 - \text{送配電損失率})\} \div \text{日数} \times \text{H3平均日量比率} \div \text{日負荷率}$		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去の実績傾向を基に配分	
		業務用	過去の実績傾向を基に配分	
		産業用その他	過去の実績傾向を基に配分	

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

四国電力株式会社

供給区域 四国

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	3,450	3,470	3,950	4,960	4,960	4,330	3,580	3,680	4,570	4,570	4,570	4,080

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

四国電力株式会社

供給区域 四国

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	第1年度と同様に、気温補正後の供給区域需要から負荷率等を用いて想定
---------------------	-------------	-----------------------------------

供給区域 九州

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	N-1	N-1	N-1	N	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6	N+7	N+8	N+9	N-1年度対比 (気象間補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	15,459	15,378	15,378	15,390	15,380	15,380	15,390	15,400	15,410	15,430	15,440	15,450	15,460	0.1
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年負荷率 夏季 %	63.8%	63.9%	63.9%	63.9%	63.9%	63.9%	63.8%	63.8%	63.9%	63.9%	63.9%	63.9%	63.9%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	86,607	86,051	86,289	86,144	86,072	86,047	86,080	86,130	86,232	86,391	86,434	86,469	86,503	0.1
送配電損失率 %	4.7	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	-
需要電力量合計(需要端) GWh	82,514	81,972	82,199	82,181	82,113	82,089	82,120	82,168	82,265	82,417	82,458	82,491	82,524	0.1
変電所内用電力量 GWh	79	79	79	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	-0.2
需要電力量合計(使用端) GWh	82,435	81,893	82,120	82,104	82,036	82,012	82,043	82,091	82,188	82,340	82,381	82,414	82,447	0.1
家庭用その他 GWh	33,114	32,810	32,900	32,727	32,655	32,597	32,556	32,519	32,477	32,438	32,394	32,343	32,291	-0.2
業務用 GWh	19,198	19,044	19,096	18,959	18,881	18,818	18,823	18,827	18,832	18,837	18,842	18,846	18,851	-0.1
産業用その他 GWh	30,124	30,039	30,124	30,418	30,500	30,597	30,664	30,745	30,879	31,065	31,145	31,225	31,305	0.4
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,691	3,658	3,668	3,635	3,614	3,595	3,580	3,565	3,551	3,536	3,521	3,506	3,492	-0.5
口数(家庭用その他) 千口	8,971	-	-	9,004	9,036	9,068	9,094	9,121	9,147	9,174	9,200	9,224	9,248	0.3
人口/口数 人/口	1.43	-	-	1.41	1.40	-	-	-	-	-	-	-	1.30	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	需要電力量合計(使用端)の推定実績(補正なし)及び変電所内用電力量の年平均増減率は端数処理の関係から手入力としている													

供給区域 九州2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	10,400	10,560	12,020	15,390	15,390	13,270	11,310	11,540	14,730	14,930	14,930	12,700
	需要電力量合計(送電端) GWh	6,335	6,374	6,780	7,929	8,059	7,077	6,566	6,731	7,765	8,189	7,261	7,078
	需要電力量合計(使用端) GWh	6,543	6,012	6,205	6,882	7,727	7,371	6,431	6,218	6,669	7,545	7,571	6,930
	家庭用その他 GWh	2,660	2,170	2,154	2,477	3,061	2,838	2,222	2,306	2,769	3,517	3,595	2,958
	業務用 GWh	1,441	1,361	1,460	1,654	1,935	1,886	1,606	1,406	1,430	1,601	1,661	1,518
	産業用その他 GWh	2,442	2,481	2,591	2,751	2,731	2,647	2,603	2,506	2,470	2,427	2,315	2,454

供給区域 九州

2020 年度

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2017 ~ 2019	-	-	至近3年平均	-	-	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
			家庭用その他(口数)	供給区域内人口／一口あたり人口	-	- ~ -	-	-	-	-	-
			家庭用その他(一口あたり人口)	時系列相関	-	2002 ~ 2019	0.993	人口	$Y = -0.013 X + 1.667$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	-
			家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2010 ~ 2019	0.978	-	$Y = -239.34 \log X + 4232.553$	Y: 原単位 X: 時系列	-
		業務用	KP3×原単位(電力量/KP3) ※原単位は時系列相関	気温閾補正後	2010 ~ 2019	①:0.984 ②:0.931	KP3	①: $Y = -0.725X + 57.486$ ②: $Y = -2.922 \log X + 57.913$	Y: 原単位 X: 時系列	原単位は①実数一次と②片対数一次の 想定結果を折半	
		産業用その他	IIP×原単位(電力量/IIP) ※原単位は時系列相関	補正なし	2015 ~ 2019	①:0.867 ②:0.918	IIP	①: $Y = -1.671X + 301.819$ ②: $Y = -4.247 \log X + 300.871$	Y: 原単位 X: 時系列	原単位は①実数一次と②片対数一次の 想定結果を折半	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2017 ~ 2019	-	-	至近3年平均	-	-
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	供給区域内人口／一口あたり人口	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列相関	-	2002 ~ 2019	0.993	人口	$Y = -0.013 X + 1.667$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	-
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2010 ~ 2019	0.978	-	$Y = -239.34 \log X + 4232.553$	Y: 原単位 X: 時系列	-
		業務用	KP3×原単位(電力量/KP3) ※原単位は時系列相関	気温閾補正後	2010 ~ 2019	①:0.984 ②:0.931	KP3	①: $Y = -0.725X + 57.486$ ②: $Y = -2.922 \log X + 57.913$	Y: 原単位 X: 時系列	原単位は①実数一次と②片対数一次の 想定結果を折半
		産業用その他	IIP×原単位(電力量/IIP) ※原単位は時系列相関	補正なし	2015 ~ 2019	①:0.867 ②:0.918	IIP	①: $Y = -1.671X + 301.819$ ②: $Y = -4.247 \log X + 300.871$	Y: 原単位 X: 時系列	原単位は①実数一次と②片対数一次の 想定結果を折半

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2022年度は短期想定手法を用い想定、2023年度以降は2022年度と2029年度の想定結果を等差で繋ぎ算定。		
	最大需要電力(送電端)冬季	-		
	負荷率	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2022年度は短期想定手法を用い想定、2023年度以降は2022年度と2029年度の想定結果を等差で繋ぎ算定。	
		家庭用その他(口数)	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	
		家庭用その他(原単位)	-	
業務用		2022年度は短期想定手法を用い想定、2023年度以降は2022年度と2029年度の想定結果を等差で繋ぎ算定。		
産業用その他	2022年度は短期想定手法を用い想定、2023年度以降は2022年度と2029年度の想定結果を等差で繋ぎ算定。			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と至近3か年平均の夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から想定。		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	至近5か年の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2020年度の電力量を按分し、想定。	
		業務用	至近5か年の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2020年度の電力量を按分し、想定。	
		産業用その他	至近5か年の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2020年度の電力量を按分し、想定。	

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

九州電力株式会社

供給区域 九州

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	10,400	10,550	12,010	15,380	15,380	13,260	11,300	11,540	14,720	14,920	14,920	12,690

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

九州電力株式会社

供給区域 九州

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と至近3か年平均の夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から想定。
---------------------	-------------	---

供給区域 沖縄

2020 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正 後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率 (%)(参考)
	N-1	N-1	N-1	N	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6	N+7	N+8	N+9	N-1年度対比 (気象間補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	1,503	-	1,500	1,500	1,510	1,521	1,529	1,538	1,547	1,555	1,564	1,572	1,581	0.5
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
年負荷率 夏季 %	60.8%	60.2%	60.2%	60.9%	60.9%	60.9%	61.0%	60.9%	60.9%	60.9%	60.9%	61.0%	60.9%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	8,031	7,912	7,934	8,006	8,062	8,118	8,165	8,211	8,258	8,301	8,347	8,394	8,440	0.6
送配電損失率 %	4.2%	-	-	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	-
需要電力量合計(需要端) GWh	7,695	7,612	7,633	7,686	7,739	7,793	7,838	7,883	7,928	7,969	8,014	8,058	8,103	0.6
変電所内用電力量 GWh	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	7,690	7,607	7,628	7,681	7,734	7,788	7,833	7,878	7,923	7,964	8,009	8,053	8,098	0.6
家庭用その他 GWh	3,467	3,426	3,435	3,463	3,501	3,539	3,561	3,582	3,604	3,626	3,648	3,670	3,691	0.7
業務用 GWh	2,876	2,836	2,844	2,866	2,878	2,890	2,905	2,921	2,936	2,952	2,968	2,983	2,999	0.6
産業用その他 GWh	1,348	1,345	1,348	1,352	1,356	1,360	1,367	1,375	1,382	1,386	1,393	1,400	1,408	0.5
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,634	3,592	3,602	3,573	3,556	3,541	3,535	3,529	3,523	3,517	3,511	3,506	3,500	-0.3
口数(家庭用その他) 千口	954	-	-	969	985	999	1,007	1,015	1,023	1,031	1,039	1,047	1,055	1.0
人口/口数 人/口	1.52	-	-	1.50	1.48	-	-	-	-	-	-	-	1.39	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	#VALUE!
備考														

S-2 供給区域需要想定(第1年度)

(事業者名) 沖縄電力株式会社

供給区域 沖縄2020 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	1,032	1,211	1,428	1,473	1,500	1,458	1,304	1,115	984	1,025	1,013	953
	需要電力量合計(送電端) GWh	574	651	748	861	847	766	690	584	586	594	536	570
	需要電力量合計(使用端) GWh	552	569	647	756	824	791	714	620	559	589	541	518
	家庭用その他 GWh	244	246	283	349	382	371	320	262	237	284	249	235
	業務用 GWh	202	215	247	285	315	296	275	244	211	201	193	183
	産業用その他 GWh	106	109	117	122	128	124	120	114	111	105	99	99

供給区域 沖縄

2020 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率実績平均	気温補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	-
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	~	-	-	-	-	家庭用太陽光による自家消費影響については、普及の伸びの鈍化を考慮。
		家庭用その他(口数)	人口と人口/口数により算出	-	~	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2012 ~ 2019	0.990	-	$Y = -0.020X + 1.681$	-	-
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 片対数	気温閏補正後	2013 ~ 2019	0.699	-	$Y = -146.787\log X + 3928.484$	-	2019年度の推定実績と理論値の乖離差を補正。
		業務用	時系列相関 実数1次	気温閏補正後	2011 ~ 2019	0.487	-	$Y = 11.962X + 2714.524$	-	一部お客さまについては、別途想定し積上げ。
		産業用その他	時系列相関 実数1次	閏補正後	2015 ~ 2019	0.673	-	$Y = 4.225X + 1110.536$	-	一部お客さまについては、別途想定し積上げ。

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率実績平均	気温補正後	2015 ~ 2019	-	-	-	-	-
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	~	-	-	-	-	家庭用太陽光による自家消費影響については、普及の伸びの鈍化を考慮。
		家庭用その他(口数)	人口と人口/口数により算出	-	~	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2007 ~ 2019	0.953	-	$Y = -0.015X + 1.731$	-	-
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 片対数	気温閏補正後	2010 ~ 2019	0.898	-	$Y = -227.380\log X + 4176.894$	-	-
		業務用	時系列相関 実数1次	気温閏補正後	2007 ~ 2019	0.804	-	$Y = 14.399X + 2642.700$	-	一部お客さまについては、別途想定し積上げ。
		産業用その他	時系列相関 実数1次	閏補正後	2007 ~ 2019	0.790	-	$Y = 6.656X + 1042.644$	-	一部お客さまについては、別途想定し積上げ。

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	短期・長期と同様に日負荷率により算出。	-	
	最大需要電力(送電端)冬季	-	-	
	負荷率	日負荷率を過去5年平均(推実含む)により算出。	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	第3年度(2022年度)までは短期と同様に想定。以降は第10年度(2029年度)の想定結果と等差で結び算出。	-
		家庭用その他(口数)	第3年度(2022年度)までは短期と同様に想定。以降は第10年度(2029年度)の想定結果と等差で結び算出。	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3年度(2022年度)までは短期と同様に想定。以降は第10年度(2029年度)の想定結果と等差で結び算出。	-
		家庭用その他(原単位)	第3年度(2022年度)までは短期と同様に想定。以降は電力量および口数の想定結果より算出。	-
業務用		第3年度(2022年度)までは短期と同様に想定。以降は第10年度(2029年度)の想定結果と等差で結び算出。	一部お客さまについては、別途想定し積上げ。	
産業用その他	第3年度(2022年度)までは短期と同様に想定。以降は第10年度(2029年度)の想定結果と等差で結び算出。	一部お客さまについては、別途想定し積上げ。		
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
		業務用	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
		産業用その他	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-

【追加調書①】 供給区域需要想定(第2年度)

沖縄電力株式会社

供給区域 沖縄

2021 年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	1,039	1,219	1,438	1,483	1,510	1,468	1,312	1,122	991	1,031	1,019	959

【追加調書②】 供給区域需要想定(第2年度)

沖縄電力株式会社

供給区域 沖縄

2021 年度

第2年度 各月の 想定方法	最大需要電力(送電端)	各月の実績比率の過去5年平均により算出。
---------------------	-------------	----------------------